

施工説明書

非常警報設備

起動装置

丸型埋込型：品番 NEF905FX

非常警報設備

起動装置

丸型埋込防雨型：品番 NEF905FP

NEF905FX・NEF905FP

- 正しい施工をしていただくため、必ずお読みください。
- 施工するには消防設備士(甲種第4類)の資格が必要です。
- 施工後、必ず施主様に商品説明をしていただき、取扱説明書と施工説明書をお渡しく下さい。
- 万一、施工説明書にしたがわず施工された場合は責任を負い兼ねることがあります。
- 火災などによる損害については責任を負い兼ねますのでご了承ください。

安全上のご注意

■必ずお守りください

警告

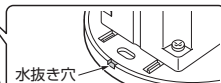


●操作部の電源(AC 100 V)を切り、電池を取りはずした状態で施工する。
活線工事は感電・故障の原因となります。

必ず守る

施工上のご注意

- 商品の分解・改造は絶対しないでください。故障の原因となります。
- この商品は、スイッチボックスには取り付けできません。スイッチボックスへ取り付ける場合は、パナソニック(株)製 発信機用埋込プレート(BV9701)、パナソニック(株)製 発信機用露出ボックス(屋内用)(BV9741)をご使用ください。
- 電線接続部は圧着スリーブなどで行い、絶縁処理をしてください。
〔電線をよじっただけでは、長期間使用中に電線表面が酸化不良をおこし、誤報の原因となります。〕
- 配線方法に示す機器以外の機器に接続する場合は、当社にご相談ください。不適切な接続は誤動作・故障の原因となります。
- 水が電線をつたって端子部に浸入しにくいように処理してください。
- 防雨型の施工時、雨水がかかり易い場所に設置する場合や取付壁面に凹凸がある場合は、起動装置本体と壁面などの間にコーキングをしてください。この場合下側には水抜き穴がありますので、下側のコーキングはしないでください。
- 防雨型の場合は、防水パッキンを取り付けた状態で結線してください。
- 体育館などでボールが起動装置に当たるおそれがある場合は、パナソニック(株)製 発信機プロテクタ(埋込型用)(U)オーダー品) (別売)を取り付けてください。
- 次のような場所には設置しないでください。(誤動作や故障の原因となります。)



防雨型以外の場合

- 直射日光のあたる場所
- 水滴、蒸気、ホコリなどがかかる場所
- 周囲に操作上支障となる障害物のある場所
- 衝撃、振動などの影響を受ける場所

防雨型の場合

- 蒸気、ホコリなどがかかる場所
- 周囲に操作上支障となる障害物のある場所
- 衝撃、振動などの影響を受ける場所
- 汚水や海水のかかる場所

付属品

- 防水パッキン(防雨型のみ付属).....1コ
- 取扱説明書.....1枚
- 施工説明書(本紙).....1枚

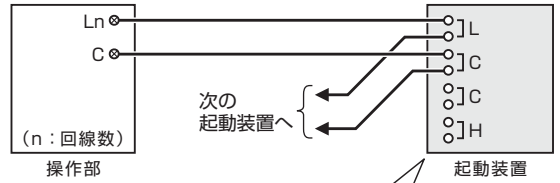
施工後の確認方法

1. 起動装置の保護板を押して、操作部に接続されている音響装置が作動することを確認する。
2. 平常時の状態に戻す。
起動装置の保護板を元に戻す。(詳細は、「保護板の戻し方」(裏面)を参照してください。)

配線方法

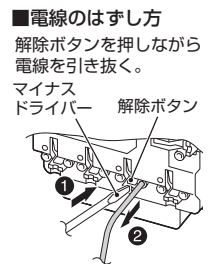


- 端子ネジは、確実に締め付けてください。故障の原因となります。
- 端子は速結端子、◇端子はネジ端子を示します。



速結端子のご使用方法

- 1 電線の被ふくを10mmむく。
単線：φ0.9mm~φ1.2mm
 - 2 1本ずつ奥までしっかり差し込む。
- 電線の差し込みが不十分な場合、誤動作のおそれがありますので確実に差し込んでください。
●防雨型の場合は、防水パッキンを取り付けた状態で結線してください。



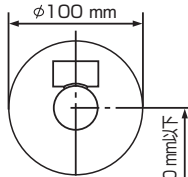
取付方法



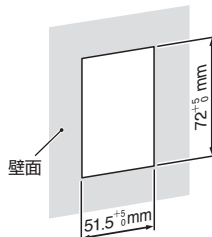
この商品は、スイッチボックスには取り付けできません。スイッチボックスへ取り付けの場合は、パナソニック(株)製 発信機用埋込プレート(BV9701)、パナソニック(株)製 発信機用露出ボックス(屋内用)(BV9741)をご使用ください。

防雨型の施工時、雨水がかかり易い場所に設置する場合や取付壁面に凹凸がある場合は、起動装置本体と壁面などの間にコーキングをしてください。この場合下側には水抜き穴がありますので、下側のコーキングはしないでください。

1 取付位置を決める。

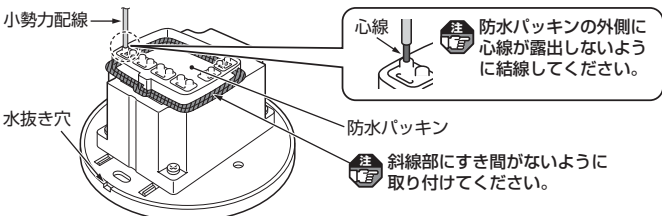


2 壁面に穴をあける。

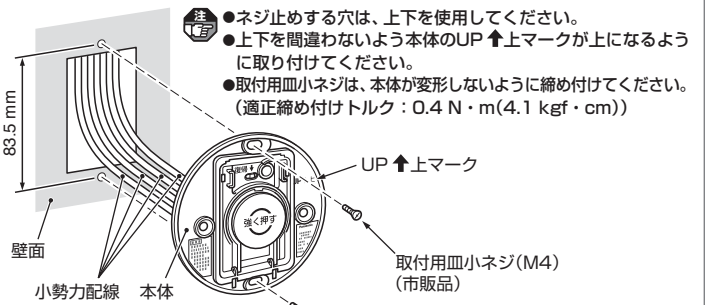


3 配線する。※「配線方法」(表面)参照。

- 防雨型の場合は、防水パッキンを取り付けた状態で結線してください。また防水パッキンは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないと、防水パッキンと商品のすき間から水が入り故障の原因となります。
- 丸型埋込型には防水パッキンは付属されていません。

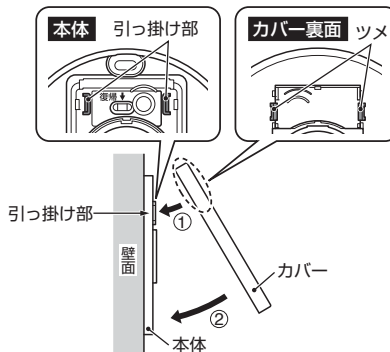


4 本体を壁面に取り付ける。

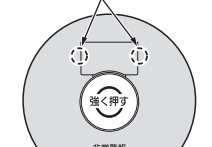


5 本体とカバーの上下方向を合わせ、カバー内部のツメを本体の引っ掛け部に挿入し、パチンと音がするまで押し付けて取り付ける。

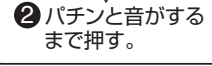
取り付け後、壁面に対してカバーが浮いていないことを確認してください。浮いている場合は、カバーの本体への取り付けをやり直してください。落下するおそれがあります。



1 パチンと音がするまで押す。



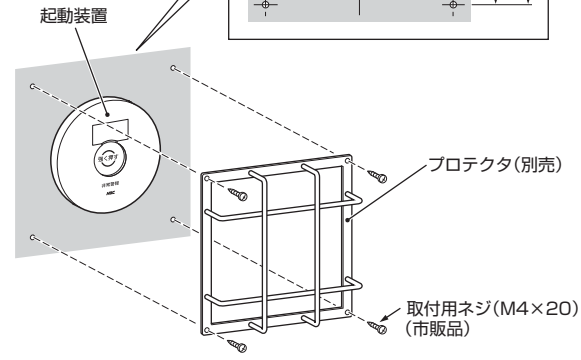
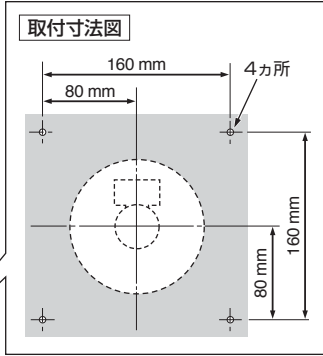
2 パチンと音がするまで押す。



プロテクタ(別売)の取付方法

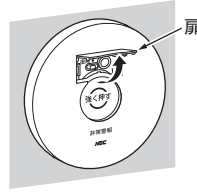
●パナソニック(株)製 発信機プロテクタ(埋込型用)(Uオーダー品)を使用してください。

☞プロテクタには取付方向がありますので、
下図のように取り付けてください。

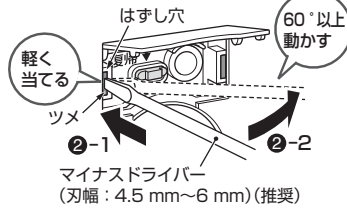


カバーのはずし方

① 扉を上へ
あげる。

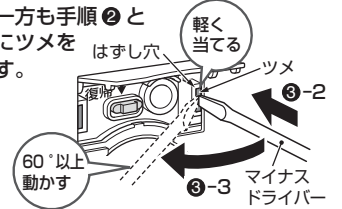


② はずし穴へマイナスドライバーを軽く
当て、マイナスドライバーを商品の
中心方向に動かしてツメをはずす。

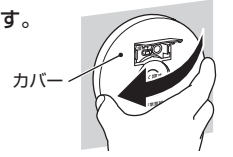


☞マイナスドライバーは軽く当てる程度
にしてください。強く押し込むとツメ
が破損します。

③ もう一方も手順②と
同様にツメを
はずす。



④ カバーをはずす。



NEP904CX、NEP904DX、パナソニック(株)製
BV9701、パナソニック(株)製 BV9741
に起動装置を取り付けている場合

●扉を引っ張りながら
カバーをはずす。

☞無理に引っ張る
とはずれる場合
があります。



保護板の戻し方



② 復帰ボタンを下げる。

① 扉を上へあげる。

③ 扉を元に戻す。

MEMO

